

とよやま

TOPICS P4

「第4次総合計画基本構想」可決

平成20年度決算を認定	2
皆さんのお金で実施した主な新事業	3
一般質問(11議員20件)	4
読者コーナー	16

議会だより

NO.110

9月定例会

発行：愛知県豊山町議会
平成21年11月1日



秋空のもと“力いっぱい”(志水小学校)

皆さんのお金で実施した主な新事業

- 青色回転灯車購入 115万**
町内パトロールで地域防犯活動
- 第4次総合計画策定事業 648万**
第4次総合計画策定のため、アンケートや、ワークショップ・会議を実施
- 入院時食事療養費支給事業 477万**
子ども医療・障害者医療・母子医療・後期高齢者福祉医療受給者に助成
- 母子通園施設運営事業 383万**
ひまわり園での母子通園施設を運営
- 妊婦乳児健康診査(7回)補助 77万**
妊婦健診無料補助を7回に(107件)
- 一般不妊治療費助成 40万**
一人一回5万円を2年間助成(11件)
- 小学校施設整備(国補助有) 1億718万**
豊山小プール修繕・新栄小耐震・志水小下水道切替の工事
- 中学校施設整備 153万**
体育館天井板補修工事等
- ミニマラソン大会実施補助 100万**
神明公園・大山川中心に第1回目を実施



新栄小学校耐震工事

議決されたその他の議案

議案	採決	結果
第4次総合計画基本構想を定めることについて	全員賛成	可決
議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の改正	全員賛成	可決
国民健康保険条例の改正	全員賛成	可決
消防団員等公務災害補償条例の改正	全員賛成	可決
市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び市町村職員退職手当組規約の改正	全員賛成	可決
平成21年度一般会計補正予算(第2号)	全員賛成	可決
平成21年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	賛成 11 反対 2	可決
平成21年度老人保健特別会計補正予算(第1号)	賛成 11 反対 2	可決
平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	賛成 11 反対 2	可決
平成21年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	賛成 11 反対 2	可決
平成21年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決
平成21年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成	可決

一般会計決算討論

反対討論

住民サービスの要である職員体制の整備は本庁も保育園も計画性がない。正職より臨職が多く、住民サービスの低下を招かない保証はない。乳児保育も学童保育の現状も、母親の願いからは、程遠い。高齢者福祉も介護事業の縮小が見え隠れしている。国に追随し、人に冷たい町の姿勢から、20年度一般会計決算は認定しかねる。

賛成討論

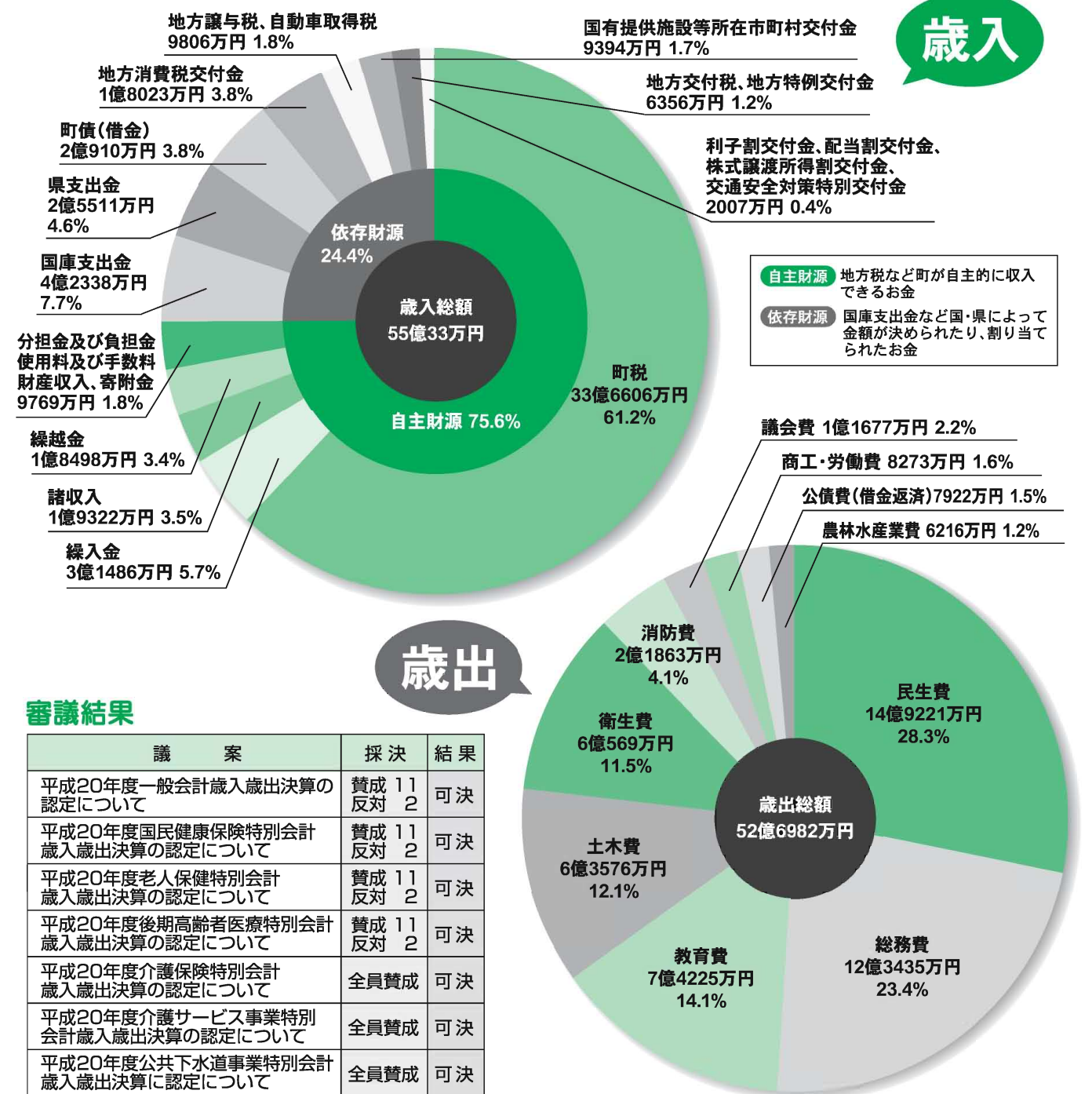
大変厳しい財政状況であるが、一般会計の歳入歳出は適正に執行されている。大型商業施設やJAXAを誘致し、タウンバスの推進、下水道供用開始、総合福祉センター南館ひまわりに母子通園施設の開設、新栄小学校の耐震化等、限られた財政の中で、当局は町民の福祉の向上に努力された。決算審査意見書の通り、財政運営の健全性は確保されている。

平成20年度決算を認定

歳入歳出差し引き額は 一般・特別会計共に黒字決算

区分	歳入	歳出	差引残高
一般会計	55億	52億7千万	2億3千万
特別会計	25億9千5百万	25億1千4百万	8千1百万
決算総額	80億9千5百万	77億8千4百万	3億1千1百万

町税は増加したが、補助金等の減少で歳入全体は前年比減。歳出を極力抑えて黒字にできた。しかし、厳しい財政状況は続く。



町のホームページから会議録が閲覧できます <http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

一般質問 Q&A

よりよい町政に向かって!



Q. 集中豪雨の備えは A. 大山川は集中豪雨でも大丈夫

安藤 春一 議員



安全性が高まった大山川

Q 改修後、15年以上を経た大山川の河床は、かなり変化している。河川のメカニズムを熟知し、技術的見地から今後30年は大丈夫との県の説明だが、岡山・兵庫で見られた集中豪雨の惨状は、記憶にも生々し

い。突然のゲリラ的大雨に、果たして耐えられるかと心配するのが、住民感情というもの。河床に関して、上流部滑走路の暗渠の管理と下流部の雑木等も気になる。

A 大山川は現在、10年に1回の大雨に耐えられる計画で工事は完成している。東海豪雨でも、大山川の堤防は溢水しなかった。また、東海豪雨以降、新川の河床掘削、庄内川

から新川に放流する洗いの堰の高上げ、庄内川と新川の間に巨大な調整池が完成したことで、現在の大山川は東海豪雨時より、さらに安全性は高まっている。

Q 関心度の高い食育。食育基本法は、三位一体を旨とする。つまり、食べる側の栄養バランスや安全を。また、作る側への感謝と「もったいない」の精神や作法を学び、さらに残飯をすくなくして、環境(エコ)を意識させる。次世代育成支援の後期計画を様々な観点から修正も必要と思いが、どうか。

A 次世代育成支援行動計画での食育は、食育基本法の趣旨から家庭や子どもの食育の推進だけでなく、様々な角度からとらえた施策内容に拡充させることが重要と認識している。現在計画は、策定段階であるので、食育推進の取組み課題として研究していく。

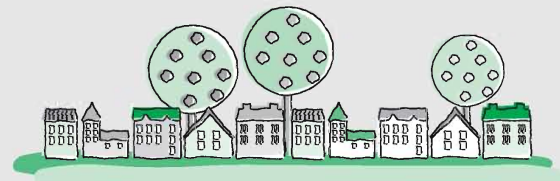
Q. 子育て支援の修正を A. 食育推進の取組み課題を研究する

——キラリと輝くまちづくりを目指す—— 「第4次総合計画基本構想」可決

2001年策定の第3次総合計画が、本年度で終わる。この10年、本町はもとより内外の環境は大きく変化した。そこで住民との協働で、知恵と創意を結集し、持続可能な自立社会を創生するための第4次総合計画である。

基本構想は2010～2019年(10年間)

- 施策の体系
 1. まちづくりの基本理念と将来像
 2. まちづくりの重点目標
 3. 分野別まちづくり目標と基本施策
- 前期・後期5年ごとに区切って基本計画
- 3年間の実施計画で毎年ローリング
- すべての施策で平均点を目指し、その中から重点項目で100点以上を目指す。



基本理念 小さくてキラリと輝くまちづくり
将来像 にぎわいとやすらぎのアーバンビレッジ^{※注}

重点目標
「産業」がキラリと輝くまち
「人」がキラリと輝くまち
「生活空間」がキラリと輝くまち

- 分野別目標**
- 目標1 快適で活気あふれるコンパクトなまち
 - 目標2 にぎわいを生み出す個性豊かなまち
 - 目標3 安心・安全で住みやすさを実感できるまち
 - 目標4 地球にも人にもやさしい持続可能なまち
 - 目標5 助け合い、支えあう健康であたたかなまち
 - 目標6 いきいきとした豊かな心を持った人を育むまち
 - 目標7 住民と行政が共に考え、共に作る信頼のまち

※注 アーバンビレッジとは…都市の要素とビレッジ(村)の要素が、適度に共存・融合し、豊かな暮らしを支えるまちの姿のこと。様々な人が共生する持続可能な地域社会を形成する都市づくりの考え方。

豊山保育園新築工事に変更

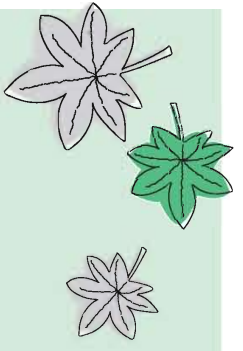
10月13日(火)開催の臨時議会に、豊山保育園(園舎新築)の工事請負契約の締結についての議案が提案され、全員賛成で、可決された。工事の着手は11月初旬、来年6月末に完成する予定。当初は、増築の計画であったが、耐震の再評価をした結果、更なる耐震工事が必要であることが分かり、独立した園舎を新築することになった。



豊山保育園に
新築予定の現場

9月議会に提出された意見書

- 基地対策予算の増額等を求める意見書 (全員賛成)
- 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書 (全員賛成)
- 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書 (全員賛成)
- 愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書 (全員賛成)
- 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかなる制定を求める意見書 (全員賛成)



Q. ささやかでも、 温暖化防止に取り組もう

A. ライトダウンキャンペーンに参加する



至の日を中心に実施されている。

この呼びかけに来年度より参加し、協力をしていく。

実施方法等は企業への呼びかけ、町独自の取り組み等を検討する。

Q. 地球温暖化は、 ますます深刻な問題となってきた。

そこで次の2点を聞く。

①環境教育で実施中の「CO2削減・ライトダウンキャンペーン」に参加してはどうか。

②教育現場における環境教育のこれまでの取り組みとその成果。また、これからの計画を聞く。

A. ①環境省では2003年より「CO2削減・ライトダウンキャンペーン」が毎年夏

今村 一正 議員



公共施設に置かれた消毒液

Q. 新型インフルエンザへの 感染が急激に増加した。

住民の安心のためにも次の点を聞く。

①感染したらどうするか。

②基礎疾患がある人の把握はできているか。

③濃厚接触者はどのように対処するか。

④外来入院等に対する医療機関の体制は十分か。

⑤保育園・学校・公共機関の対策は大丈夫か。

⑥対策について、住民へ周知はどのようにするか。

A. ①かかりつけ医師 又は一般の医療機関を受診し、医師の診療を受ける。熱が下がっても2日間は外出を控える。

②かかりつけ医師又は一般の医療機関を受診し、医師の診療を受ける。熱が下がっても2日間は外出を控える。

Q. 新型インフルエンザへの 備えは万全か

A. 町内、周辺の医療機関で対応できる

Q. 3人乗り自転車補助制度は A. 補助制度の創設は必要な状況になる



青山 克己 議員



3人乗り自転車

Q. 安全基準を満たした3人乗り自転車の、購入費補助制度・レンタル制度導入についての考えを聞く。

A. 自転車の普及・促進のためには、レンタル制度や購入費の

一部補助制度の創設が必要状況になってくると考えている。

現在保育園へは、自転車を利用されている方より自動車を利用されている方が多い実態にある。制度利用のニーズがど

Q. マイクロバス 利用距離拡大を

A. 周辺自治体の 使用実態を調査する

Q. 研修及び実習に あわせた利用距離の拡大を要望する声が、 前から出ている。

A. マイクロバスの利用については、管理規定で走行距離200キロ以内、利用時間午前8時半から午後5時となっている。

Q. 前年度の利用実績は土日 が半数近くを占めており、 土日は高速道路料金がETC 利用の場合、上限が 1000円になったため 交通量が増え渋滞が頻繁 に発生している。

A. このような現状を踏まえながら、周辺自治体の使用実態を調査し、検討していく。



Q.このままでは“危ない”

A.交通安全対策・環境美化対策を行う



坪井 武成 議員

A 神明公園周辺の路上駐車・環境対策については、これまで公園へのアクセス確保と来園者と地域の交通安全対策のために、整備を行ってきた。また、ゴミのポイ捨て対策は、週一回、ゴミ拾い等を実施している。

Q 神明公園の周辺道路へ駐車車両があふれ出て、人身事故が発生、“危ない”。平日でも休憩車両が駐車し、地域住民は困っている。対策を。

また駐車車両等からのゴミの投げ捨ては日常茶飯事。防ぐ対策は。また、路上駐車対策として駐車場を他に設けることは、公園の利用状況からみて、必要はないと考える。



危険を誘う路上駐車

Q 宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国産初の小型ジェット旅客機（MRJ）の生産拠点の誘致が決定した。このチャンスに関連企業の誘致を考えたらどうか。

A 企業誘致については、三菱重工業小牧南工場で国産ジェット旅客機MRJの拠点形成と、宇宙航空研究開発機構（JAXA）飛行研究施設の立地が決定し、本町の発展が大いに期待できる。

当且、旧空港地域の活用策と航空機関連産業を中心とした先端産業の誘致が課題であり、その取り組みを進めていく考えである。

Q. 企業誘致で活力を A. 航空機関連産業を中心とした先端産業を誘致

Q. 集中改革プランの見直しを

A. 総括し、第2次集中改革プランにつなげる



栗田 昌子 議員

Q 平成18年度に導入した集中改革プラン、その時から3年半ほど経過した。その間、本町の人口は増加。大型商業施設のオープンもあり、産業構造にも変化があったと思う。それゆえ、集中改革プランの8項目について、見直すべき時が来たのではないか。例えば、定員管理の適正化では、職員数127人（長期欠勤3人と出向2人を含む）は、本町の現状に見合っていないか。

その間、本町の人口は増加。大型商業施設のオープンもあり、産業構造にも変化があったと思う。それゆえ、集中改革プランの8項目について、見直すべき時が来たのではないか。例えば、定員管理の適正化では、職員数127人（長期欠勤3人と出向2人を含む）は、本町の現状に見合っていないか。

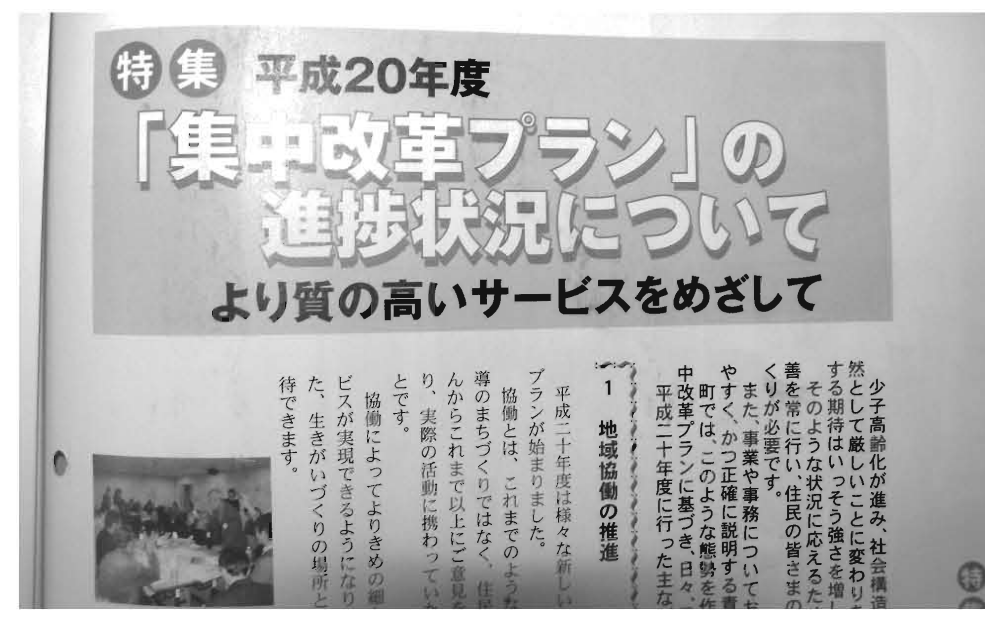
つて、進捗状況の点検を行っている。

現行の職員数127人は、定員管理の目標数であり、1年早く達成したものである。職員数の減に対しては、業務に支障がでない職員配置を行い、住民サービスに影響がないよう行っている。

A 集中改革プランで掲げている8項目の取り組み事項については、毎年実施計画に沿

管理を行った。経費削減等の財政効果については、包括外部監査の導入から有識者会議等の導入に変更した。

今後は総括を行い、マニフェストに掲げている第2次集中改革プランの策定に繋げて行く。



見直してほしい「集中改革プラン」

Q. 公共下水道事業の進捗状況はどうか

A. 計画の30%の地域が供用可能



熊沢直紀議員

公共下水道事業の進捗状況や今後の予定を質問する。

- ①現在どこまでの地区の本管工事が完成しているか。
- ②本管工事完成地区での下水道へ接続された件数は何件か。
- ③各家庭の現場の状況が異なるので、それぞれ工事費の違いがあると思うが、標準的な工事価格はどれくらいか。
- ④公共下水道接続に伴う工事費の融資制度を利用している件数は何件か。

用されている件数は。

- ⑤各家庭引き込み工事費は高額の費用を要するため、3年以内に工事を行えない家庭への対応はどうか。
- ⑥公共下水道工事接続後、浄化槽を雨水貯留施設に転用する者に対しての補助金の件数は。
- ⑦今後の本管工事地区はどのような順序で進めていくのか。

ールが完了している。平成21年度は約16ヘクタールの整備を進め、完了すれば計画の約30%の地域が供用可能となる。

- ②接続件数は、410世帯である。
- ③30万円から70万円。
- ④現在のところ1件である。
- ⑤法律では、供用区域内の汲み取り便所は3年以内に水洗化の義務付けを、浄化槽の利用者には遅滞なく接続することを求めている。接続促進を図るため、町では「水洗便所改造等資金融資あっせん及び利子補給制度」を設けている。
- ⑥浄化槽転用雨水貯留施設設置補助金の利用状況は18件である。



着々と進む下水道工事

⑦国道41号西側の青山地区及び高前地区は平成23年度までに整備し、平成24年度以降は、流域下水道幹線に近い区域より整備を進める。

Q. 伊勢山交差点に右折信号の設置を

A. 右折信号の設置は困難である

柴田勝明議員



県道名古屋稲沢線と春日井稲沢線が交わる伊勢山交差点の信号機は直進のみである。

東西線においてはエポートウォーク名古屋等の繁忙期には、車両が大変増加している。西から南へ右折すれど、大変な渋滞が生じる。それゆえ、右折待ちの車両が続くために、大きな事故が発生しないかと心配である。是非、矢印「右折」信号機を設置すべきである。

右折矢印信号を設置するには、道路拡幅して右折専用車線を設置する必要があるため、現実的には困難である。また、「右折需要が多く青色信号表示でさば

くことができない場合に、設置対象になるが、西枇杷島警察署は、右折車は一信号でほとんど通過できるため、設置は必要ないと判断している。



県道名古屋稲沢線の豊山小学校より社会教育センターまでの整備工事の進捗状況は、今現在どのようなになっているのか。

また、計画通り進んでいるのか伺う。

県道名古屋豊山稲沢線(都市計画道路・豊山水分橋線)の整備に向けては機会あるごとに県当局・関係者に要望している。

用地取得の状況は、豊山小学校から社会教育センターまでの間(約500m)の一部を残すのみである。

また、同区間の整備工事については、今年度と来年度の2ヶ年で完成予定であると聞いている。

Q. 県道名古屋豊山稲沢線の整備工事の進捗状況は

A. 整備工事は22年度に完成予定



筒井 俊秋 議員

Q. 自主防災組織の現状は A. 小学校区単位で設立

Q 伊勢湾台風から50年を迎える。自ら情報を集めて近所で助け合う、自助防災が基本である。自主防災組織が小学校区単位で発足したが、現在各自治会単位の自主防災組織の現状を問う。また、愛知県下の組織率はどうかを問う。

A 各自治会単位の自主防災組織の現状は、青塚第2地区、豊山分譲住宅地区、西之町第1地区と名栗第1地区



地区代表で行った防災訓練

自主防災会の4つである。防災を担う人材育成は今年度設立された各小学校区の自主防災組織で行う防災訓練及び各地区の自主防災会で行う防災訓練をおとして人材育成を行う。そのため、町からの支援についても引き続き行っていく。

愛知県下の市町村の平均組織率については、98.8パーセントである。本町においては、組織率は100パーセントである。

Q. 交通安全について問う

A. 引き続き定期信号機の設置要望をしていく

Q 町道6号線と町道58号線(富士地区)の点滅信号交差点は、事故が多発している。今年6月にも救急車、消防車、ドクターヘリも出勤した事故が発生した。数日後に、運転者が死亡。この交差点は毎年事故が多発し、死者も出ている。以前より危険な交差点と指摘されていたが、一向に改善されていない。早急な改善を願う。

A これまで何度も西枇杷島警察署に対し、定期信号機の設置要望をしてきた。「設置できる交通量に満たない」と判断している。今年6月に交通事故が発生してから、LED式の点滅信号機に変更した。その他、一時停止を促す注意看板を設置し、西と東にある他の点滅信号機の角度調整も併せて実施し、問題の交差点の信号機がより確認しやすい対策をとった。

更なる交通安全対策が必要と町は判断しており、引き続き定期信号機の設置要望をしていく考えである。



水野 晃 議員

Q. 町長の7つのマニフェストについて聞く A. 重要な施策は第4次総合計画で取り組む

Q 町長は2期目の立候補にあたり、7つからなるマニフェストを掲げられた。7つの内の4つのテーマについて、質問する。

A 防犯灯の設置に増して、よりきめ細やかな設置に努める。町おこし事業の推進、緊急時連絡システム、とよやま8チャンネルについては、マニフェストにおいて言及していない。しかし、いずれも重要な施策であることから、第4次総合計画の施策として位置付け取り組んでいく。

町長は2期目の立候補にあたり、7つからなるマニフェストを掲げられた。7つの内の4つのテーマについて、質問する。

Q. 認知症サポーター、オレンジリングの啓蒙 A. 地域での認知症サポーターの普及を進める

Q 認知症サポーターは5月末時点で、取り組みから5年目にして目標の100万人に達した。豊山町の認知症サポーターの取り組み状況及びオレンジリングの啓蒙広報活動について問う。

A 平成18年度から認知症サポーター養成講座を開催している。現在、講師役を務めるこ



町長の7つのマニフェスト



地上展示されたブルーインパルス



Q. 小牧基地航空祭とブルーインパルス展示計画
A. 飛行展示は行わず地上展示に

野崎 八十治 議員

Q 小牧基地航空祭で、ブルーインパルスの展示飛行を行うために、指名業者などで組織する「基地協力会」に嘆願署名を出させるなど、異常な執念を燃やしてきた。

春日井市民対策協議会はいち早く反対を表明し、小牧市と豊山町は2市1町で対応するとしてきたが、この間の動きと経過・対応などを尋ねる。

A 基地開庁50年を迎える今年の小牧基地航空祭でのブルーインパルス飛行展示については、9月1日、基地司令より「地上展示」を行うことの説明を受けたことである。

春日井市、小牧市にも同様の説明を受けたと聞いている。

町は、飛行展示を伴わない地上展示であること、基地開庁50年であること、周辺2市も一定の理解を示していることの3点から、やむを得ないものと判断している。

Q. 医療費の窓口一部負担軽減制度の拡充を

A. 一部負担金軽減制度の創設は調査研究する

Q 厚労省は、都道府県に対し「生活に困窮する国民健康保険の被保険者に対する対応について」という通知で、医療機関の未集金問題の未然防止と同時に、低所得者の一部負担金減免などの活用を訴えている。

国保法44条に照らし、生活保護基準を目安に、早急に減免規定を設けるべきだ。

A 国民健康保険医療費の一部負担軽減制度の拡充については、厚生労働省がモデル事業を実施し、その検証結果をベースとして、平成22年度中に統一的な基準を示す。その後、全国的に一部負担金減免等の制度運用の改善をはかるとしている。

これらのことから、厚生労働省の統一的基準や近隣市町の制度内容を勘案しつつ、引き続き一部負担金減免制度の創設について調査研究を行う。

【その他の質問】
・町長2期目に臨む「所信表明」を聞く
・第5特養老人ホームの建設計画について

Q. 安心して働ける預けやすい保育行政を

A. 土曜日開催は運営体制が整い次第進める

野崎 隆子 議員



土日もやってほしい「なかよし会」

Q 学童保育「なかよし会」の土曜日実施の要望が強く求められ、待たれている。新築施設の完成はいつごろになるのか。

A 放課後児童クラブ「プ」なかよし会」の土曜日開催の実施時期は、指導員等の運営体制の準備が整いしたい、進めていく。また、志水なかよし会の施設整備事業は、平成22年度中の着工を予定している。

Q. 退職予定者と職員採用計画は

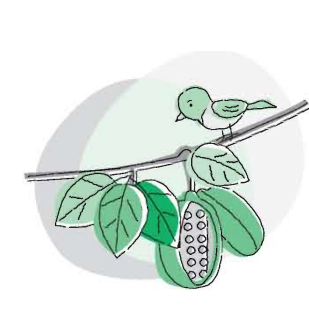
A. 退職者9名、減員分は新規で採用する

Q 職員の定年対象者と55歳以上の退職希望は何人か。

今後の対応としては、現在の職員数127人が集中改革プランの定員管理で目標としている数値なので、退職による減員分は、新規で採用する予定である。

【その他の質問】
・キャッチボールができる子供の遊び場を
・デジタルテレビ切換えに伴う町や住民への影響

A 定年による退職者は、一般事務職2人、現業職1人、保育士1人の計4人となっている。



最近のエネルギー事情について

豊場 水野 優さん

政権交代により民主党が第1党になり、その
 約の1つにCO₂削減25%が打ち出されました。
 今大きく注目されているのは自然エネルギーで
 ある、太陽光、風力発電です。



太陽光発電については、
 自分の家庭で使う電力
 ばかりではなく、余った
 電力を電力会社が2倍の
 価格で買い取ってくれ
 ます。

風力発電についても

効率の良いファンが開発され、発電能力が飛躍的
 に伸び安価になってきました。

これからは、自分の家で電気を作る時代です。
 今までは大きな工場だけが削減の努力を行って
 きましたが、それだけでは25%は達成できません。
 これからは、私たち一人一人がCO₂の削減に努め
 て25%達成すべく頑張りましょう。環境破壊は
 子孫の為にしてもはならない事です。

自然エネルギー、省エネ、もったいない精神が
 CO₂削減に繋がります。小さな物の積み重ねで
 25%を達成させましょう。

議会だより題字決定

町民の皆さんに親しまれる議会だよりを目指して、題字募集を行った
 ところたくさんの応募がありました。ありがとうございました。
 編集委員による厳正な審査の結果、次の方が選ばれました。

ご応募してくださった
 みなさん
 ありがとうございます!



- ★優秀賞 豊場 柚原 蓮さん
- ☆佳作 豊場 林 照子さん
- 豊場 柚原未来さん

なお、優秀賞の作品は、議会だよりの
 題字として使われます。

これからも町民の皆様が親しまれる議会だより
 を目指して、より一層がんばっていきます。

12月議会一般質問のテレビ中継

(予定)

と き 12月14日(月) 午前9時30分～
チャンネル とよやま8チャンネル

※議会進行上、放映時間に変更が生じる場合がありますので、ご注意ください。



お問い合わせ：議会事務局 ☎ 28-6004 Fax.29-3152

議会の傍聴に来てください! 次回定例会は、12月7日午前9時30分開会予定

編集委員

- 委員長 栗田 昌子
- 副委員長 今村 一正
- 委員 尾野 康雄 / 坪井 武成 / 安藤 春一

